

平成 28 年 9 月 30 日
総務省福島行政評価事務所

県内の 3 人の行政相談委員が総務大臣表彰を受賞

す だ たえ こ
須 田 妙 子 さん (矢吹町担当)

は ね だ
羽 根 田 ヒ サ さん (国見町担当)

やな とり ゆ き
梁 取 由 紀 さん (郡山市担当)

1 行政相談委員の総務大臣表彰について

行政相談委員として永年その職にあり、その業績が特に顕著で他の模範とするに足りると認められる上記 3 人の方が、総務大臣表彰を受賞することとなりました（受賞委員のプロフィール等は別紙参照）。

2 表彰式日時等

【平成 28 年度行政相談委員総務大臣表彰式】

- ・日 時：平成 28 年 10 月 7 日（金）午前 10 時 10 分～
- ・場 所：京王プラザホテル コンコードボールルーム（本館 5 階）
（東京都新宿区西新宿 2-2-1）

3 行政相談委員とは

行政相談委員法（昭和 41 年法律第 99 号）に基づき、総務大臣が委嘱する民間ボランティア（任期 2 年）。無報酬で国民から国の仕事に関する苦情などの相談を受け付け、助言や関係機関への通知を行う。各市町村に最低 1 人以上配置することとされており、平成 28 年 9 月現在、全国で約 5,000 人、福島県内で 113 人が配置されている。



行政相談シンボルマーク

行政相談週間スローガン “届けよう 地域の問題 行政に”

問い合わせ先 総務省福島行政評価事務所
行政相談課長 熊谷 文彦
電 話： 024-534-1101

(別紙)

受賞者のプロフィール等

(敬称略)

氏名 (性別・年齢)	すだ たえこ 須田 妙子 (女性・67歳)	
	矢吹町	
委嘱期間	平成9年5月1日～現在(通算委嘱期間19年5か月)	
主な活動内容	行政への苦情だけでなく、家庭内や近隣間のトラブルなどにも幅広く相談に応じ、懇切丁寧な対応を行っている。平成27年度から福島行政相談委員協議会理事(注1) (相談事例) 農業用水路から道路に水があふれているとの相談を受け、現地確認の上、水路を管理する農業水利事業所に対応を依頼、その結果、水があふれないよう用水路の水量が調節された。	
氏名 (性別・年齢)	はねだ 羽根田 ヒサ (女性・72歳)	
	国見町	
委嘱期間	平成13年4月1日～現在(通算委嘱期間15年6か月)	
主な活動内容	近隣間のトラブルや介護問題、教員だった経験を活かして児童の不登校、引きこもりに至るまで幅広く相談に応じている。10年ほど前から地元小学校において、行政相談出前授業を行うなど広報活動にも積極的に取り組んでいる。 (相談事例) 震災で使用できなくなった庁舎の前に残された利用者のない郵便ポストを仮庁舎の前に移設してほしいとの相談を受け、郵便局にポストの移設について検討を要請。まもなく要望どおりに移設された。	
氏名 (性別・年齢)	やなとり ゆき 梁取 由紀 (女性・67歳)	
	郡山市	
委嘱期間	平成13年4月1日～現在(通算委嘱期間15年6か月)	
主な活動内容	何事にも熱心かつ精力的に取り組んでおり、郡山市内で開催相談所の開設や広報活動などにおいては、常に中心的な役割を果たしている。近年は、これまでの経験を活かし、経験年数の浅い委員のアドバイス役も務めている。 (相談事例) 国道の地下通路が雨漏りしているとの相談を受け、現地確認の上で関係機関に連絡、その後天井が補修され、雨漏りが解消された。	

注1 福島行政相談委員協議会とは、福島県内の行政相談委員で構成された自主組織であり、自主的な研修会や親睦活動等を行うことにより、行政相談に対する知識を深めるとともに行政相談委員相互の連携を深めている。

注2 年齢は平成28年10月1日現在